

令和 2 年度岩美中学校（企画運営）部 1 学期マネジメント

理想とする生徒像	年 間 目 標	①現状をもとに、各学年の目標に向かって、生徒が企画・運営・確認していく場面（P D C A サイクル）を設定する。
自分たちで企画・運営し、より良い集団を旨ざし動く生徒。		②S T E P 1 で育んだスキルを使って、新たな課題を設定する際に、学校だけでなく、町・県、国に視点を向けさせるようにする。
①分からない問題に対して解決しようと実行し、学びを改善させようとする姿がある		③自分たちの1年間の取り組みを振り返らせ、自分自身の変容を客観的にとらえ、次年度の目標・志を設定し、計画を立てさせる。（S T E P 2 が実践できなくても、自分自身の生き方・成長をP D C A サイクルで考えさせる）
②フォーサイト手帳を効果的に活用して、チャレンジしていこうとする姿がある		
③志を持って行動に移すことができ、他の人の考えを調整していこうとする姿がある		

目標 番号	1 学期に目標を達成するための活動	活動内容	責任者	4月	5月	6月	7月
①	学年団の教員と共通理解し、年度当初の学年開きの集会で主任から思いを伝える。 実施できたか。	年度当初の学年会で、目指す生徒像への思いを学年所属教員に伝える。	学年主任				
		年度当初の学年集会（開き）で、目指す生徒像への思いを生徒に伝える。	学年主任				
		適宜、教員・生徒に声掛けをしていく。	学年主任				
①	適宜、学年集会を開き、教員の思いを生徒に伝える。 実施できたか。	必要に応じて、合同帰り学活での学年集会など、学年集会の機会を設定する。	学年主任				
①	定期的に正副室長会を開催し、現状を基に改善案などを話し合い、各クラスに返していく。 実施できたか。	定期的に正副室長会を開催し、生徒同士で課題を見つけ、改善案を出させる。	学年主任				
②	ステパノ学園との交流について、企画検討していく。 提案できたか。	ステパノ学園との交流の在り方について企画検討し、提案する。	部員				